

TSGリレー 取り扱い上のご注意

1. 取扱い

(1) 端子の曲げ

チューブラ形端子を折り曲げる際には、リード線を平ペンチ等で固定して下さい。

(2) 衝撃・落下

リレーに急激な衝撃を加えると諸特性が変わったり、内部のスイッチが破損する場合がありますのでご注意ください。

スイッチはガラス製品ですので特にリレーの落下、端子の引張り、回し、ひねり等はしないで下さい。

万が一落下させてしまった場合は、御使用を避けて下さるようお願い致します。

2. 半田付

ハンダ付は、300℃以下5秒以内で行って下さい。

3. 洗浄

エポキシ樹脂モールドパッケージのリレーは、下記の薬品を使用して下さい。

クロロセン・メチルアルコール・イソプロピルアルコール その他のリレーの洗浄については御相談下さい。

4. 磁気干渉

リードリレーは外部磁界により特性変化を生じます。

特に密着実装におけるリレー相互間の磁気干渉、強い外部磁界のある場所では誤動作の原因になりますので御注意下さい。

この場合外部磁界方向が、リードリレーの長軸方向に対して直角になる様にしますと、影響が少なくなります。

但し磁気シールド付のリレーは、ほとんど磁気干渉はありません。

5. 接点保護

リレーの負荷が、誘導負荷(コイル)、サージ電流の流れる負荷(コンデンサ、ランプ、長いケーブル等)の場合、保護回路を挿入して下さい。

代表的な保護回路は、以下に記載いたします。

6. 長期間使用しない場合

長期間リレーが動作をしていない場合、動作再開時に高い接触抵抗を示すことがあります。

不良を誘発する接点は、定期的に動作させるようにしてください。

7. 長時間使用の場合

連続した通電でのご使用が必要な場合には、十分検証してのご使用をお願い致します。

8. 安全設計のお願い

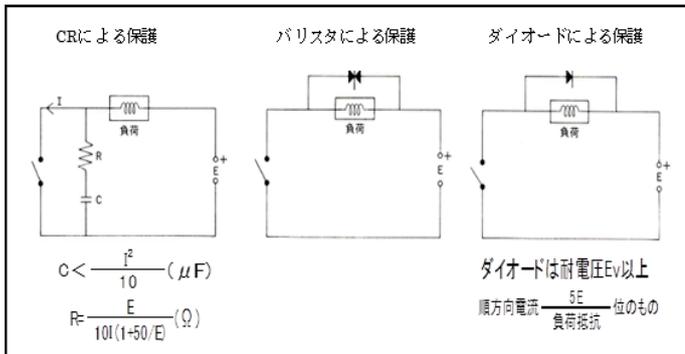
当社は品質、信頼性の向上に努めておりますが、故障発生確率をゼロにすることは不可能です。

従いまして、当社製品のご使用に際しましては、人身事故、火災事故などの社会的損害が発生しないよう十分な、安全設計を御願いたします。

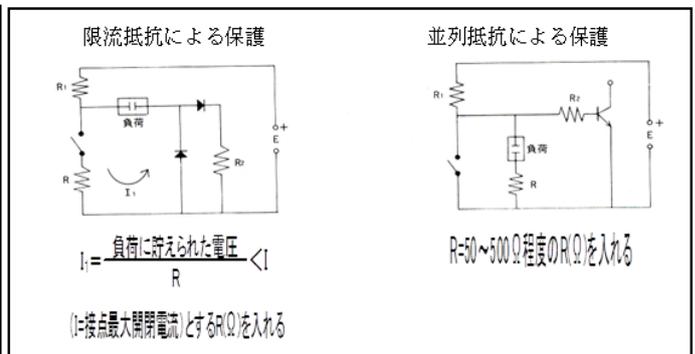
ご注意 リードリレー、高電圧モジュールのリレーには高圧ガスを封入した部品もありますので、お客様にて、リレーを分解しない様に御注意願います。
またリレーの種類により、大電流・高電圧で使用される場合がありますので、通電中はリレーに触れない様御注意願います。

保護回路例

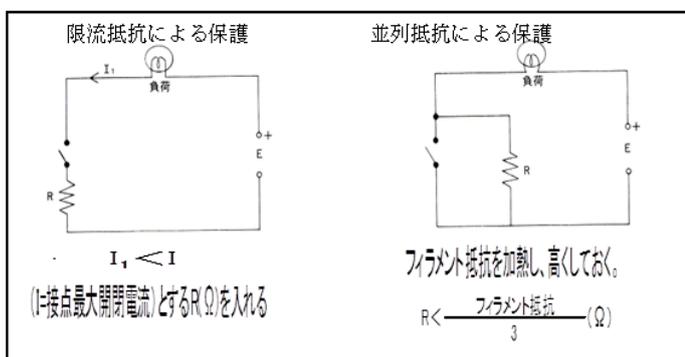
1. 誘導負荷



2. コンデンサ負荷



3. ランプ負荷



4. 布線負荷

